



「村の子 町の子」 文・安井淡 画・斉藤長三 製作・教育画劇 昭和30年

昭和8年(1933)頃から、当時子どもたちに大人気だった街頭紙芝居からヒントを得て、日曜学校や小学校などの教育現場に導入され始めた教育紙芝居。戦後は、戦時中に軍国主義の教化宣伝に利用されたことへの反省から、民主主義的教育観をベースに、子供たちの素直な心をはぐくむ名作童話や、協調性の大切さを教える道徳のおはなし、あるいは算数・理科・社会科などの教科内容に対応したものなど、多種多様な紙芝居が作られました。

市立小樽文学館は、ご縁あって、2020年に小樽市立長橋小学校から紙芝居167冊、2022年には市民の方から夕張・日吉保育所旧蔵の紙芝居273冊のご寄贈をお受けすることとなりました。これらは現在、当館の誇る充実した教育紙芝居コレクションとなっております。

今回の展示では、コレクションの中から、昭和20年代から40年代までの貴重な作品を中心に、戦後の時代感をほうふつとさせる懐かしの教育紙芝居をご紹介します。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

紙芝居を^み観てみよう！【実演・無料】

みはし

三橋 とら (紙芝居師 東京)

6月9日(日) 午後2時～3時半

小樽文学館 色内広場 **立ち見自由**

*天候不良の場合は文学館古本コーナー

立ち見自由(混雑状況により制限の可能性あり)

三橋 とら

協力・たるBOOK

(読み聞かせユニット 小樽)

6月9日(日) 午後5時半～7時半

小樽文学館 カフェコーナー 先着25名

***こちらの公演のみ有料1000円です。**

事前申込み・お問合せは

たるBOOK 080-1877-8026 まで。

みずたに しょうぞう

水谷 章三 (小樽出身)

(児童文学者・紙芝居脚本家 東京)

6月16日(日) 午後2時～3時半

小樽文学館 1階研修室 定員50名

たるBOOK

7月13日(土) 午後2時～3時半

小樽文学館 カフェコーナー

定員25名

*水谷章三氏、たるBOOK、カミシバイズムの紙芝居実演は事前申込制です。
文学館(0134)32-2388 または 右のQRコードよりお申込みフォームにて。
ただし、当日まだ空席がありました場合には予約なしでご覧いただけます。



カミシバイズム

(紙芝居師・絵師グループ 札幌)

たるBOOK

7月20日(土) 午後2時～4時

小樽文学館 カフェコーナー

定員25名

たるBOOK

8月4日(日) 午後2時～3時半

小樽文学館 1階研修室 定員50名

***7月20日(土)～8月4日(日)、カミシバイズムの紙芝居展示が開催されます！(カフェコーナー・無料)**
*実演紙芝居には、当館コレクション以外のさまざまな作品が含まれます。